



## ■防災訓練を行います

10月4日(日曜日)は2丁目自治会の防災訓練です。今年も志津コミュニティセンターにおいて午前9時30分から行います。災害はいつ起こるか分かりません。万一の時に適切な対応ができるように、訓練に参加して防災への備えを見直しましょう。

自治会が考えている指定避難所の小竹小学校は、現在体育館が耐震工事中のため使用できません。取りあえずコミュニティセンターに案内しますが、避難所での生活が必要な場合は青菅小学校か井野中学校へ移動する予定です。



## 今年の想定

震源は佐倉市直下、深さ10<sup>キロ</sup>、マグニチュード7.0、発生時間は午前8時。震度6強の地域は佐倉市、成田市、四街道市、酒々井町、印西市で佐倉市内では9,300棟の家屋が倒壊している(九都県市合同防災訓練の千葉県会場として城址公園、佐倉中学校で行われた訓練の想定)。

2丁目で家屋の倒壊は見られないが、瓦の落下が十数軒あり、さらに家具の転倒で下敷きになっている方がいるようなので、現在防災連絡員が黄色いリボンの表示がない家の確認を進めている。なお、震度5弱の余震が続発しているため、萱橋公園に避難後、高齢者、身体の具合の悪い方、小さいお子さんをお持ちの方を志津コミュニティセンターに案内している。

市指定の避難所となる小学校、中学校の収容人員は教室を利用してもほぼ500人です。

小竹小学校区内には7,500人の方が住んでいますので収容力は10%もありません。そこでインフラが止まっても、あるいは部分損壊程度だったら自宅で避難生活をする“在宅避難”が必要になります。在宅避難は1週間から10日間は食料などの支援がないものと考え、備蓄が求められています。さらに家具類の転倒で怪我をしないように寝室には家具を置かない、家具類を固定するなどの対策が必要です。防災訓練を機会に備蓄品の見直し、充実をお願いいたします。

どんな備蓄品や家具の配置、固定などの対策については市が全戸に配布した「防災ガイドブック〈地域防災推進のための3原則〉」をご覧ください。

## ■「忍び込み」が発生しました

2丁目の犯罪は別表のように減少していますが、今年は残念ながら「忍び込み」が1件発生しました。暑い時は2階の窓を開けて寝ることが多くなりますが、犯人が窓から侵入する割合は60%を占めます。忍び込みは強盗に替わることのある危険な犯罪です。気をつけましょう。



### ユーカリが丘2丁目の犯罪統計

	27年(8月まで)	26年	25年	24年	23年
自転車盗難		1	1	1	1
ひったくり				1	3
忍び込み	1				
空き巣			1	1	
部品ねらい			1	1	
車上ねらい			1		

## ■交通事故が増えています

交通事故が増えています。今年の4月以降にまちを守る会が把握しているだけで6件の事故が発生しています。そのうち死亡事故が1件、ドクターヘリコプターによる搬送が1件と大きな事故がありました。1件目は中央通りの千葉銀行前横断歩道を渡っていた男性が車に轢かれて亡くなりました。



2件目は五番町入口手前の中央通りで正面衝突に近い事故がありドクターヘリで運ばれました。3件目はほぼ同じやはり対向車同士の事故です。いずれも高齢者が加害者か被害者になる事故です。(死亡者の50%は高齢者です)  
夜間の外出には明るい服を着て歩きましょう。また昼過ぎの運転は居眠り運転の危険が高いため十分注意しましょう。

## ■まちを守る会にお誘い

毎月延べ350人前後が参加して週4回のパトロールと、3回のスクールガードを実施しています。地域の仲間が出来ますし、パトロールは約50分歩くことで健康寿命を延ばす効果もあります。2丁目も高齢化が44%になりました。災害時の助け合いのためには“ご近助力”を強くすることが必要です。参加していただける方は原田会長に連絡してください。